

南アフリカ

エイズや格差とともに暮らす人々が自信を持てるように



毎日飲み忘れないようにね。
この薬を欠かさず飲むことで
発症が抑えられるから。

HIV 陽性者や結核患者などを訪問して治療を支えるボランティア

活動の背景

アパルトヘイトの終焉から 20 年経った現在も黒人社会の非就業率は約 60%にも上り、貧富の格差は広がり続けています。さらに人口の約 12%が HIV（エイズウイルス）に感染し、毎日 800 人を超える人がエイズで亡くなっています。

一方で、以前は死に至る病気だった HIV/ エイズは、2004 年に開始された公的医療機関でのエイズ治療薬（ARV）無料支給が定着してきたことで、感染していても長年生きることのできる病となり、求められるケアや対策も変化しつつあります。

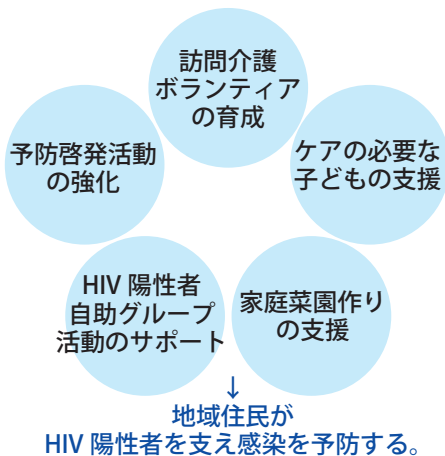


エイズ治療薬をとりまく状況は変化している

HIV/ エイズとともに生きる人々を支える

住民参加型 HIV/ エイズ予防及び陽性者支援プロジェクト（リンポポ州ベンベ郡）

JVC と現地 NGO と住民ボランティア
で取り組む 5 つの柱



2012 年度後半から 3 年間の予定で、リンポポ州ベンベ郡において現地 NGO「LMCC」と協働し「住民参加型 HIV/ エイズ予防啓発活動および HIV 陽性者支援強化事業」を開始しました。

訪問介護ボランティアの育成、予防啓発活動の強化、HIV 陽性者自助グループ活動のサポート、ケアの必要な子どもの支援、家庭菜園作りの 5 つの活動を中心に行っています。

2013 年度報告

■訪問介護ボランティアの研修

訪問介護ボランティアは、HIV 陽性者の治療の相談に乗るなど、地域の中で孤立しがちな HIV 陽性者を支えています。

前年度に引き続き 9 村で約 40 人のボランティアが、体のしくみや HIV 感染の経路、エイズ治療薬の服薬方法などに関するフォローアップ研修を

受講し、修了証を受け取りました。研修後には、薬の服薬に失敗しそうな患者を病院に紹介するなど、これまでにない具体的な変化が見られるようになりました。

■家庭菜園研修

副作用の強いエイズ治療薬を飲むには十分な食事を摂ることが必須ですが、自宅に食べ物がなく命を落とす HIV 陽性者もいます。そこで JVC は家庭菜園での野菜作りの方法を伝えています。

研修を受けた 23 人全員が菜園づくりを開始し、そのうち 5 人は年間を通じて菜園から様々な野菜を収穫できるようになりました。一方で、仕事を見つけて地域を離れるなどの理由で中断したメンバーもあり、実践の定着と普及が 2014 年度の課題となります。

子どもケアセンターの敷地を使って作った菜園からは、子どもたちが自宅に持ち帰る野菜を提供することができました。

■子どもケアボランティアの研修

親をエイズで失った子どもなど、特別なケアが必要な子どもたちを支えています。前年度に続き 3 村で子どもケアボランティア 18 人を対象に HIV/ エイズや救急法に関する研修、子どもが抱える問題の解決につなげるためのカウンセリング研修を実施しました。その結果、ボランティアたちが学校や村長など地域のステークホルダーとの関係構築を始め、自ら子どもの家庭訪問調査を開始するなど学んだことを活かし始めています。

■予防啓発活動の強化

訪問介護ボランティアの活動では、日々の活動の中で妊婦に母子感染予防について伝え、早めの HIV 検査を勧めるなど、研修の学びを具体的な啓発活動につなげています。子どもケアボランティアについては、一村で村内の学校に頼まれ、定期的な予防啓発を行う計画を立てています。

2014 年度計画

LMCC の訪問介護ボランティアについては定期的に状況をモニタリング、フォローアップしていきます。また新たなパートナー団体を対象に研修等を行い、活動の範囲を広げていく予定です。子どもケアボランティアについては、これまでの研修の学びを具体的な子どものサポートへつなげていくことに注力します。

家庭菜園研修においては、これまでの研修生から他の住民に広げることと新たなパートナー団体への研修を実施することで実践者を増やし、栄養研修も行っていきます。



家庭菜園研修の参加者。自分で育てた野菜を収穫



ケアが必要な子どもたちが思いきり遊べる機会をつくる



救急法について学ぶボランティア



一連の研修を修了したボランティアたち

研修参加者の声

子どもたちに新鮮な野菜を。

地域の幼稚園に野菜を提供しています。子どもたちが、私の畑でとれた新鮮な野菜を食べてくれるのが嬉しいです。

フローレンス・マシャウさん
(地域の菜園ファシリテーター / 50代)

写真は子どもケアセンターの食事の様子

